

大雨時の避難の心得8か条

① 避難が必要な防災マップで確認しましょう!

自宅等が、避難が必要な区域(浸水想定区域や土砂災害警戒区域)にあるか防災マップで確認しましょう。



これらの区域外の方は、台風や大雨が過ぎるまでは原則不要不急の外出は避け、**屋内で安全を確保**しましょう。

③ 避難場所に行くことだけが避難ではありません!

避難とは安全な場所に移動することです。事前に安全な区域にある親族や友人の家に避難する、想定浸水深が深くない場所では屋内の2階以上に避難する(垂直避難)という選択も立派な避難行動です。



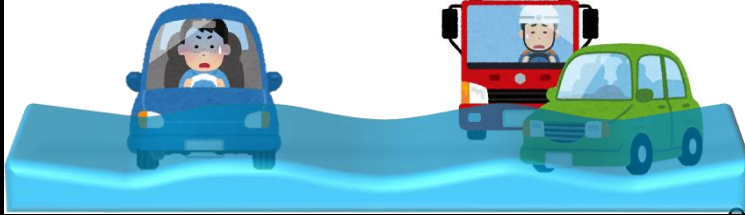
垂直避難



浸水深等を調べて、一人一人が適切な避難行動を選択しましょう。

⑤ 避難は徒歩をお願いします!

車での避難は、渋滞発生による逃げ遅れの危険性や、緊急車輛の通行の妨げになる恐れがありますので、安全かつ確実に避難するため、避難場所への避難は原則、徒歩をお願いします。



⑦ 共助(隣近所や地域で助け合う)の精神を忘れずに!

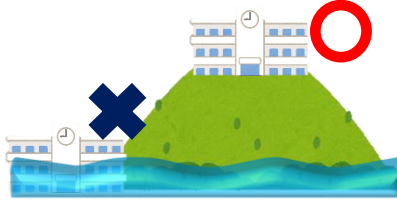
高齢の方や避難に時間のかかる方は、早めの避難が必要です。



まずは、自分自身や家族の身の安全(自助)を確保。隣近所で可能な範囲で避難行動に協力し合い、避難場所ではルールを守り、ゴミや毛布の片づけ等をお願いします。

② 大雨で開設される避難場所は、命を守るために緊急的、一時的に避難する場所です!

指定緊急避難場所といって、市が開設、運営します。



洪水・土砂・地震・大規模火災など災害の種別ごとに、学校や公共施設を指定しています。

大地震の後等に自宅に住めなくなった方が、一定期間生活する避難生活施設(指定避難所)とは異なります(避難者の方も運営にご協力をお願いします)。

④ 避難中に必要なものは持参しましょう!

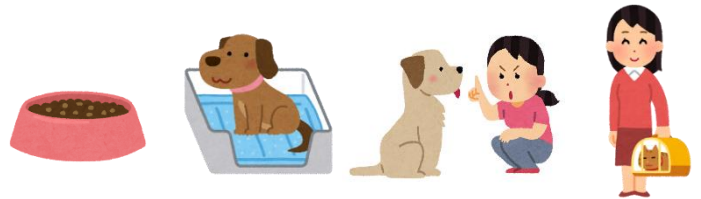
大雨の避難場所は命を守るために緊急的に避難する場所です。



避難している間に必要な飲食物や携帯のバッテリー、常備薬、クッション等、必要最低限のものは非常用持出し袋に入れるなどして持参してください。

⑥ ペットとの避難にも準備を!

必ずケージに入れて、ペットフードや衛生用品等も一緒に持参し、飼い主の責任において管理してください。



避難場所にペット用のスペースがあるか、事前にHP等でご確認をお願いします。

⑧ 情報を正しく得ましょう!

事前にテレビやインターネット等の気象情報にご注意ください。市は次のような方法で情報を提供します。



アプリでは、防災・防犯に関する情報を幅広く配信します。防災マップもご覧いただけます。

- 防災行政無線 ※放送内容は0120-112-933で確認できます
- FM やまと(77.7MHz) ●J:COM(11ch)
- 「エリアメール」「緊急速報メール」
- 市 HP「大和市災害関連情報」:
<http://www.city.yamato.lg.jp/web/bousai/bousai.html>